

人の活躍ワーキング・グループの今後の進め方（案）

1. 主要論点と進め方

主査サマリーに記述したとおり、今後も経済社会の更なる変化が予測される中、人が持てる能力を最大限に発揮し活躍していくことが、日本社会の成長の原動力となる。年後半は「我が国の成長・発展を支える人材戦略」をテーマに議論を進め、以下に挙げた特に重要な課題について、有識者からのヒアリングを行いつつ検討を進める。また、ライフステージごとに主査サマリーの提案を再整理し、論点の補完・洗い出しを行う。

① これからの時代に求められる人材像とその育成

（検討の方向性）

- ・ 未来の不確実性や、技術の進歩を踏まえ、未来の人材に必要な能力とその育成について検討

② 成熟社会における雇用戦略

（検討の方向性）

- ・ 正規・非正規の二極化の見直しや、イノベーションや高付加価値な財・サービスを生み出す働き方の実現などに向け、処遇や労働市場のあり方を含めて検討

③ 主体的なキャリア形成・スキル更新

（検討の方向性）

- ・ 企業による人材育成に過度に依存せず、個人が生涯を通じて主体的にキャリア形成を行うための環境について検討

2. スケジュール

○第5回人の活躍WG

- ・ これからの時代に求められる人材像とその育成について議論

○第6回人の活躍WG

- ・ 成熟社会における雇用戦略について議論

○第7回人の活躍WG

- ・ 主体的なキャリア形成・スキル更新について議論

○「選択する未来」委員会との合同会議

- ・ WGにおける議論を委員会に報告（第4回WGにおける議論（高齢社会に対応した社会システムの構築）についての報告を含む）